長崎市立滑石小学校　校長室だより　Ｎｏ71

11月 今日の一言

５．１１．９　校長　渕上　卓也

むかしむかしの滑石小学校

先週、３年生の「総合的な学習の時間」のお勉強にお呼ばれしました。昔の滑石について話をしてほしいとのこと。「校長先生は何でも知っている！！」と思われているんですよね。滑石出身でもなければ、滑石小学校勤務も初めてなので、古い本や郷土誌を引っ張り出して、必死に勉強し、話をしました。

左の写真は、昭和２６年に滑石小学校ができた時の写真です。ご存知かもしれませんが、今の平宗公園にありました。「わが町に小学校ができた！！」滑石の住民の皆さんは、大喜びしたことでしょう。写真からも賑わいが伝わってきますね。

ちなみに滑石小学校ができる前は、低学年が通う分校があったそうです。その名は、「西浦上小学校　滑石分校」。分校（その前は分教場）ができるまで、滑石っ子は、住吉付近にあった西浦上小学校まで通っていたということです。「まだ川に橋が架かっていない時代には、川にある飛び石を渡って通学していた。」という一文も読みました。遠くて通学は大変だったでしょうね。近くに学校ができて、住民みんな喜ぶはずです。

下の写真は、その頃の横道付近の写真です。まさに「田園風景！！」　現在のどの場所が、写真のどこなのか私にはわかりませんが、これから住宅地として開発が進み、今の滑石になっていくのですね。

話し出すと止まらなくなってしまうのが、渕上卓也という男です。ちょっと長話過ぎたかな・・・でも、わざわざお礼のお手紙を書いてもってきてくれた子どももいました。ありがとう。

これからも「我が町　滑石」を好きでいてもらいたいと思います。

＜今日の一句＞

歴史知り
育まれるは
滑石愛　　卓也